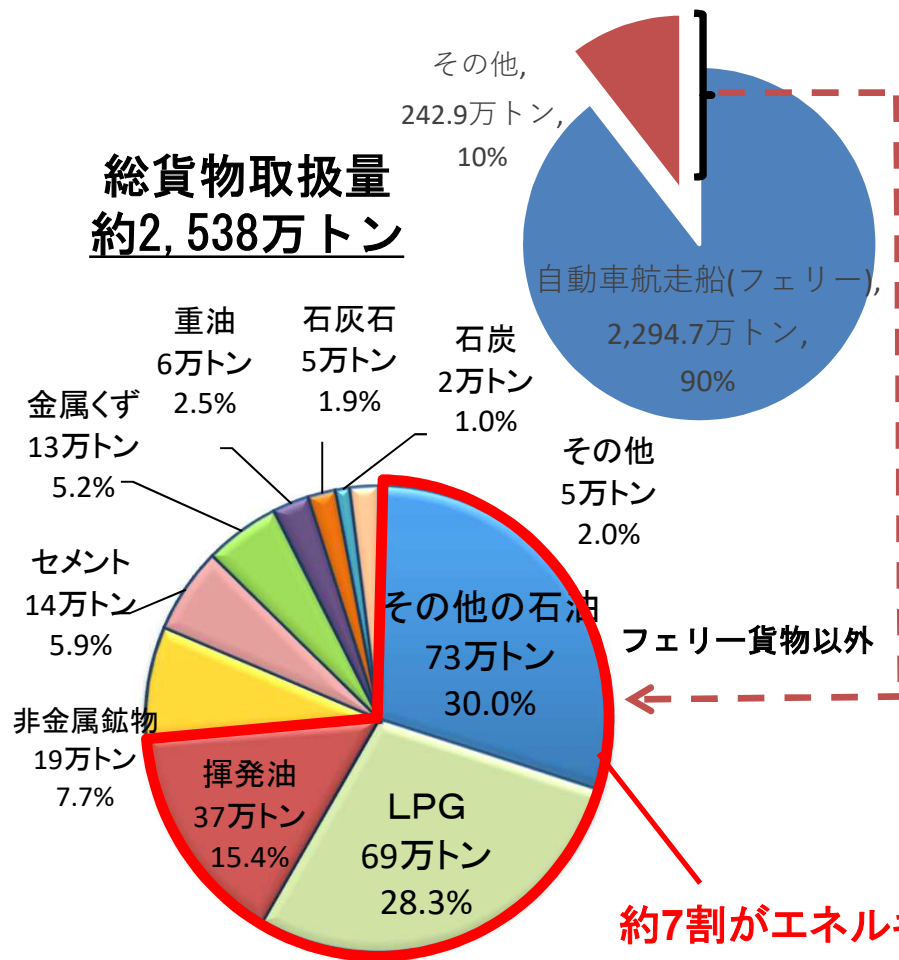


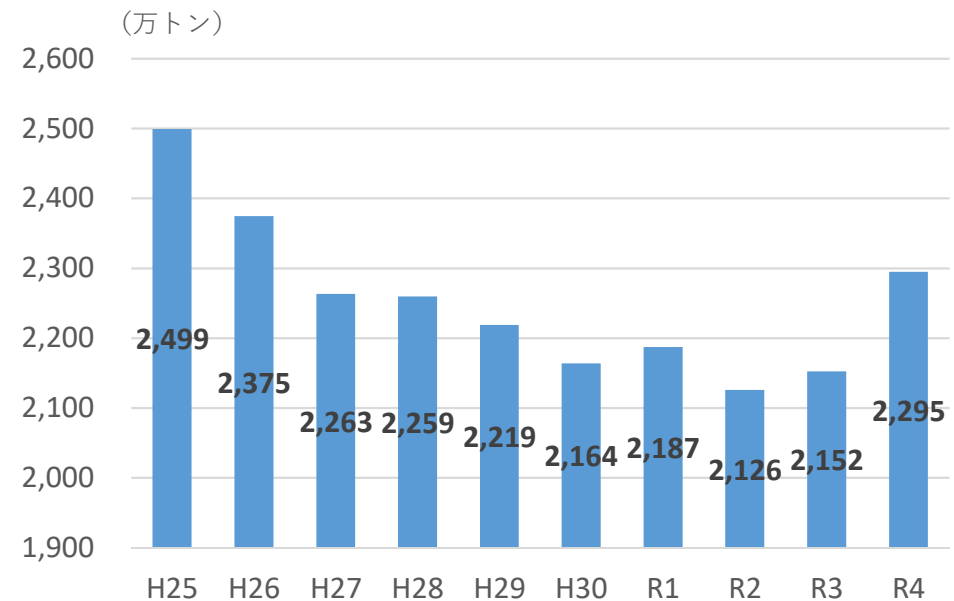
青森港の取扱貨物の状況

- 取扱貨物量約2,538万トンのうち、約9割はフェリー貨物（R4年）
- フェリー貨物以外の約7割が、石油製品（ガソリン、軽油等）やLPGなどのエネルギー関連貨物

◇青森港の取扱貨物の内訳



◇フェリー貨物量の推移

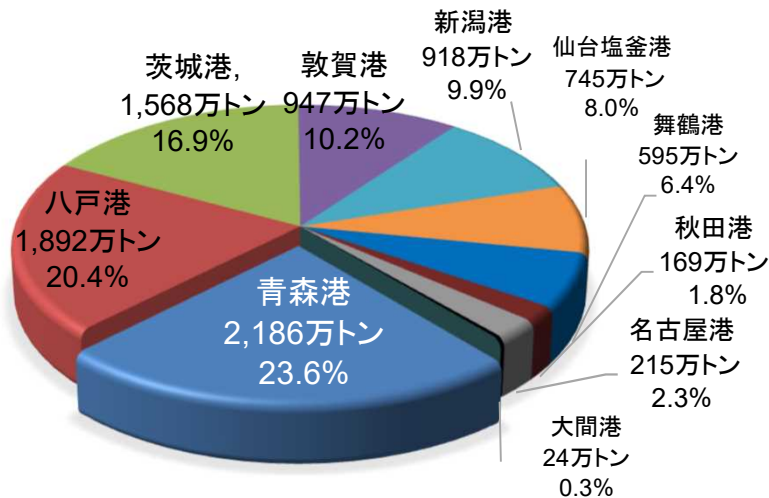


出典：令和4年青森港港湾統計年報

本州と北海道をつなぐ物流の大動脈～フェリー貨物～

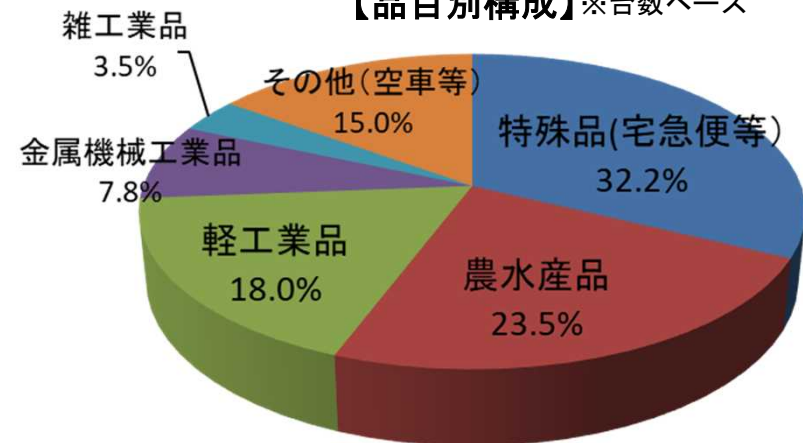
- 本州－北海道間を結ぶ航路のうち、海上輸送距離・時間が短く（112km、3時間40分）、高頻度（16往復・32便/日、24時間稼働）の利便性の高い航路
- 本州－北海道間のフェリー輸送の約1/4（令和3年：全国1位）を担う、物流の大動脈
- 貨物の内訳は、宅急便や農水産品、軽工業品の構成割合が高い

【本州-北海道間の港別フェリー輸送比率】※トン数ベース



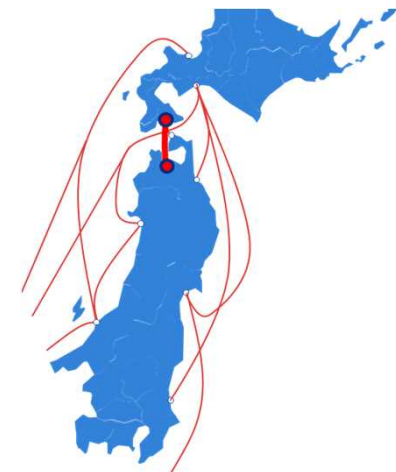
出典：令和3年港湾統計（函館港、苫小牧港、室蘭港、小樽港）を元に当事務所が作成

【品目別構成】※台数ベース



出典：R2青森港湾事務所調べ

【本州-北海道間のフェリー航路図】

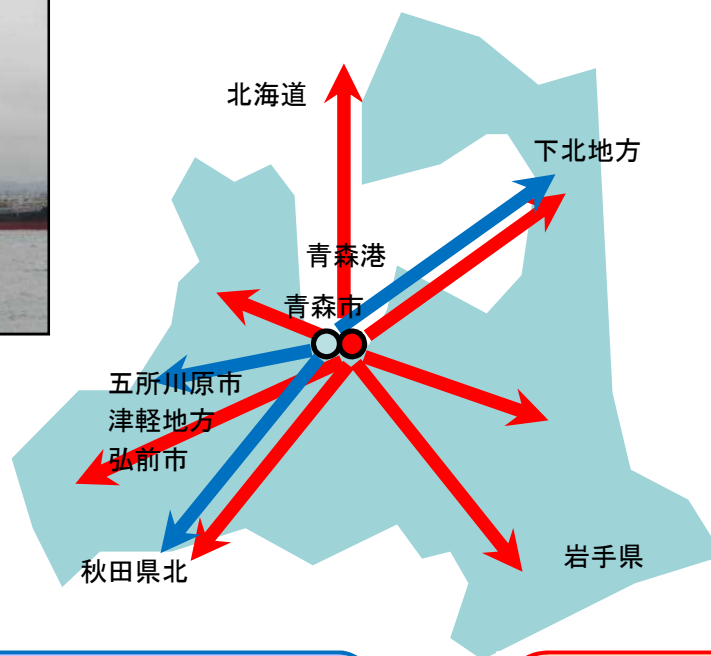


エネルギー供給拠点

- 青森港は石油製品やLPG等のエネルギーの供給拠点であり、青森県内で使用される量の大部分を供給。
- LPGは北海道、岩手県に移出され、北海道・北東北の配分基地となっている。



東西オイルターミナル(株)
: 沖館地区



ENEOSグローブガスターミナル(株)
: 野内地区

【石油製品(ガソリン、軽油、灯油等)】

- 移入量 約110万t(R4)
- 青森県内の想定販売量は、約167万t(R4)※
- 青森県内の消費量の約7割(R4)

【LPG】

- 北東北唯一のLPG輸入拠点
- 輸入量 約42万t(R4)
- 輸入先はアメリカ
- 移出量 約27万t(R4)
- 青森県内の販売量は、約11万t(R4)※

※: 出典(石油連盟HP、日本LPガス協会HP)